

マンスリータイムズ

和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校
平成21年5月号

春薫る皐月 春の遠足だより

新学年になった緊張感と、新しい環境での不安感と期待感。そして友だちや先生との新たな出会い。4月の始業式・入学式から、早2ヶ月弱が過ぎ、子どもたち一人ひとり、それぞれのクラスで、自分だけの居場所（見える空間であったり、心の空間であったり）を見つけてくれています。そして、頼れる担任の先生との人間関係を、少しずつ構築してくれています。近すぎず、遠すぎず、先生との距離（スペース）を図りながら近づいているように感じます。5月の中旬は、新学期当初の疲れが出たのか、少し体調を崩す子どもたちがいましたが、今は、元気はつらつ、ほとんどお休みすることなく、毎日元気に顔を見せてくれています。5月、6月は、学習するにはとってもいい季節です。この春の香り漂う素敵な季節に、小学部、中学部の両学部が、春季遠足に行ってきました。



小学部は、過日（5月15日）、岡崎にある交通公園へ。いいお天気に恵まれ、先生やお友だちと遊具で遊んだり、一緒にお弁当を広げたりと、充実した1日を過ごすことができました。お弁当のあとに自分のおやつを先生や友だちに配ったり、交換し合うなど、子どもたちの優しさや楽しそうな笑顔は、日頃以上にすがすがしいものがありました。他校からの遠足見もたくさん来ていましたが、滑り台の順番を守るなど、みんなルールやマナーを守って、楽しく過ごすことができました。特に1年生は初めての遠足。きっと、すてきな思い出に残る遠足になったと思います。



一方、中学部は、8日に「四季の郷公園」に行く予定をしていましたが、残念なことに、前の晩から朝にかけて雨。雨バージョンとして準備していた、和歌山市立こども科学館に行ってきました。地震体験のコーナー、音や光の世界の体験、和歌山市の自然についてのコーナーなど、様々な疑似体験や直接操作ができました。楽しみながら体験した活動が、学校の今後の学習につながればと思います。

校外に出ると、日頃以上に友だちと話をしたり、助け合う機会が増えます。遠足を通じて、今まで以上に「なかま」を意識できるようになったような気がします。



春恒例！県警察音楽隊鑑賞会

過日、5月29日（金）に、毎年恒例となった（県）警音楽隊鑑賞会を実施しました。子どもたちのリクエスト曲や流行の曲など、バラエティーに富んだ曲目で、当初座って聞いていた子どもたちも、いつの間にか、立ち上がって曲にあわせてからだを揺らしたり、手拍子したりと楽しいひとときを過ごしました。まるで、園部の子どもたちと音楽隊の皆さんとの「音の架け橋」が繋がったようでした。中学部の生徒の中には、カラーガード隊のお姉さんに憧れている人もいました。音楽隊の皆様方には、お忙しい中、素晴らしい演奏をありがとうございました。

6月の予定

学校見学会（11日（木）～17日（水））

職員作業（22日（月）） 校内（グラウンド等）の草刈りを行います。草刈り機の音でご迷惑をおかけします。ご理解のうえ、よろしくお願いします。

火災避難訓練（19日（金）10:00） 当日は火災を想定した緊急放送（訓練）を行います。近隣の皆様方にはご迷惑をおかけします。雨天の場合は23日（火）に延期実施致します。